

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社 明治					
代表者名	氏名	松田 克也		役職名	代表取締役社長	
主たる事務所の所在地	東京都中央区京橋二丁目2番1号					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	09 食料品製造業				
主たる事業の概要	乳製品・菓子、食品の製造販売等					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kJ	1,735	1,683	1,646		
エチルギリコール起源二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	3,761		3,303		
調整後排出量	t-CO <sub>2</sub>	3,761	3,649	3,303		
その他ガス排出量合計	t-CO <sub>2</sub>	148		137		
自動車の台数	台	1		1		
自動車からの排気ガス合計	t-CO <sub>2</sub>	0				

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022 年度	計画期間	2023 年度～ 2025 年度
報告対象年度	2023 年度		

### 3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	公表の要求があった場合、印刷物にて開示する。 閲覧可能な場所：株式会社 明治 長野チーズ工場 閲覧可能な時間：午前9時～午後4時まで（平日） 担当場所：設備環境課 設備環境係 連絡先：0267-63-5266
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号  
(総括票)

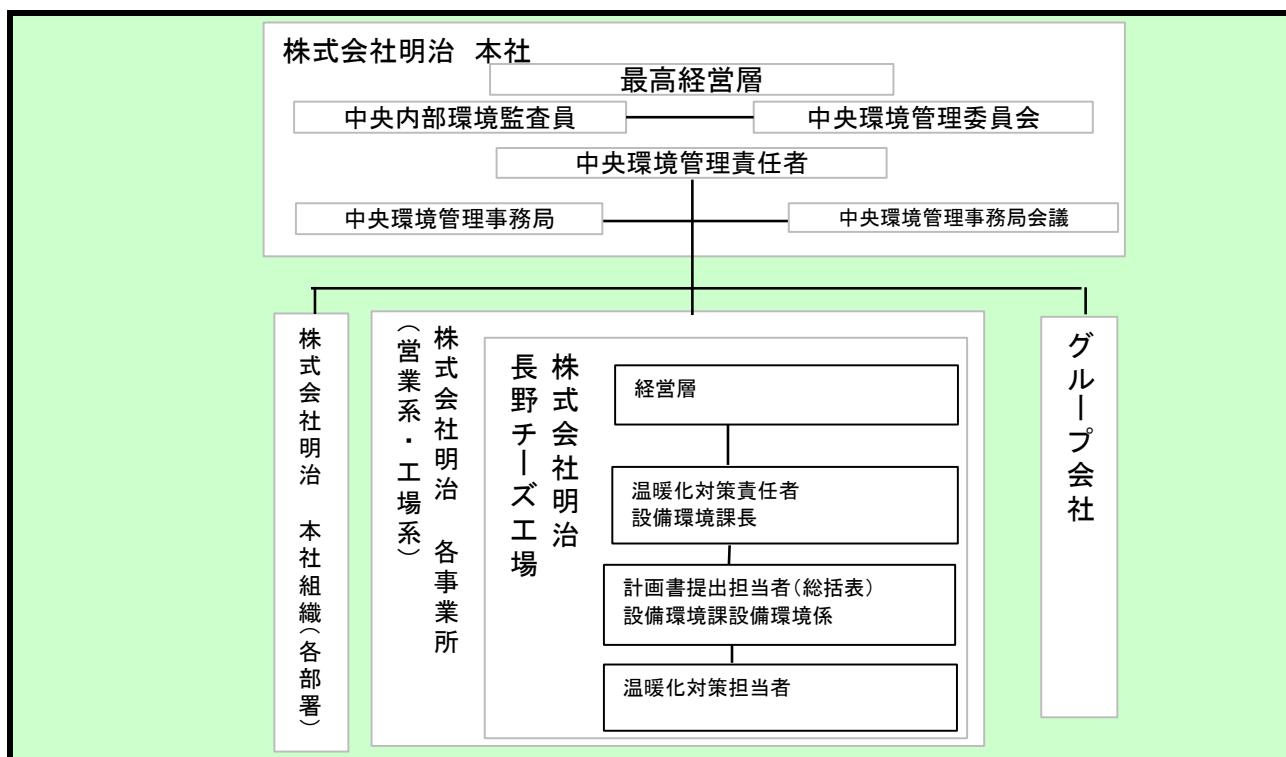
#### 4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

- 国内外の環境にかかる法令、条例、ステークホルダーとの協定、業界規範、自主基準を遵守します。
- 環境マネジメントシステムを効果的に運用し、継続的な改善を図ります。
- 商品の設計から廃棄に至るライフサイクル全般及びあらゆる事業活動において、生産性の向上、省資源、省エネルギーを推進し、環境負荷低減を図ります。
- あらゆる事業活動において、グローバルな視野を持って生態系に配慮し、生物多様性の保全に努めます。
- 自然を敬い、自ら進んで環境を考え行動する従業員を育成し、環境理念の実現を図ります。
- 社会との対話や、環境活動への参画により、社会との共生を図ります。また、環境情報を適切に開示し、社会とのコミュニケーションを図ります。

#### 2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等

目標等の有無	有	目標年度	2030	年度	削減目標	2019年度比50%以上削減
削減計画の概要	2030年度までに自社拠点でのCO <sub>2</sub> 排出量 (Scope1, 2) を2019年度比50%以上削減 (明治G連結)					
イニシアチブ参画状況	<input checked="" type="checkbox"/> SBT	<input checked="" type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言 RE Action	<input type="checkbox"/>	その他

#### 5の1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



#### 5の2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

- 環境推進委員会 (1回/月)
- 環境管理委員会 (1回/月)
- 原価検討会 (1回/月)
- 省エネパトロール (2回/年)

様式1号

## 6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

様式1号

## 6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基 準 排 出 量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位
2022 年度	調整後排出量			基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /
目 標 年 度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位
2023 年度	調整後排出量			原単位		t-CO <sub>2</sub> /
	削減率		%	原単位削減率		%
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位
2024 年度	調整後排出量			原単位		t-CO <sub>2</sub> /
	削減率		%	原単位削減率		%
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位
2025 年度	調整後排出量			原単位		t-CO <sub>2</sub> /
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I ~ II	I -1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I -2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式 1 号  
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量(t-CO <sub>2</sub> )	実施年度	推計削減量(t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	受変電・配電設備	キューピクルトランス更新	2023	25.3	2023	25.3
2	エネ起	熱源設備	コンテナ洗浄ラインヒートポンプ導入	2023～2025	18.9		
3	エネ起	熱源設備	KSクーリングタワー排熱回収装置導入	2023～2025	195.1		
4	エネ起	コンプレッサ	エアーコンプレッサー交換			2023	31.1
5	エネ起	生産設備	工場内不良ドレントラップ更新			2023	186.6
6							
7							
8							
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	0	0			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書 非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO <sub>2</sub> /年					
県が認証したクレジット (森林CO <sub>2</sub> 吸収評価認証制度等)	t-CO <sub>2</sub> /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年					
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					

様式1号  
(総括票)

1 1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネル ギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	3,761	1	3,303				
1,500k1未満								
合計	1	3,761	1	3,303				

1 2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	148	137		
CH <sub>4</sub>				
N <sub>2</sub> O				
HFC				
PFC				
SF <sub>6</sub>				
NF <sub>3</sub>				
合計	148	137		

1 3 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイ ブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼ ル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	1	1		
合計	1	1	0	0
自動車総数	1	1		
次世代自動車導入 割合	100	100		

様式1号  
(総括票)

1 4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	無し
自転車の利用促進	無し
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	無し
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	無し
物流の合理化	無し

1 5 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細	
	実施内容	実施年度
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している	
<input checked="" type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している	2019年
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している	1998年
	名称 ISO14001	
<input checked="" type="checkbox"/> グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している	2023年
<input type="checkbox"/> ZEB	の認証を取得している	
<input type="checkbox"/> ディマンド・リスポンス (DR)	電気の需要の最適化に資する措置 (上げDR・下げDR) を実施している	
<input type="checkbox"/> その他		

1 6 自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）

・24年度は以下のCO2削減量施策を検討中である。

1. 3DT\_CIPシステムの導入
2. 電気温水器のエコキュート更新
3. エアーコンプレッサー運転の最適化